

つながる政治学〔改訂版〕／目次

ブローグ まずは「食わず嫌い」にならないために 1

第1部 身近な暮らしからの問い

第1章 なぜ、税金を払うのか……………6

- 1 税金がない社会は幸せなのか 6
- 2 なぜ、私たちは税金を払うのか 8
- 3 なぜ、税金を再分配するのか 11
- 4 財政民主主義とは何か 14
- 5 私たちはどのような社会を望むのか 18

第2章 ジェンダーとどう向き合うのか……………22

- 1 ジェンダーレス制服の登場 22
- 2 日常の中のジェンダーバイアス 24
- 3 数字でみる日本のジェンダー 26
- 4 個人的なことは政治的なこと——「女」と「男」、「個人」と「政治」 32
- 5 ジェンダーから多様性(ダイバーシティ)へ 40

【コロナと貧困】 相談支援の現場から見たこの社会の貧困 44

第3章 地域の政治は変わるのか……………45

- 1 地方はどのように変わってきたのか 45
- 2 自治体の政治の仕組み 53
- 3 変わらぬ地方議会 55
- 4 自治体ポピュリズム 58
- 5 地域に暮らす私たちにできること 59

第Ⅱ部 変容する世界からの問い

第4章 なぜ、米軍基地は日本に存在しているのか……………66

- 1 「脅威」を考えてみる 66
- 2 日米安全保障体制の仕組み 68
- 3 基地外での米軍機事故処理をめぐって 73
- 4 「思いやり予算」とは何か 77
- 5 私たちにとっての安全保障 78

第5章 核は平和をもたらしてくれるのか……………83

- 1 「核の時代」と私たち 83
- 2 平和と核 87
- 3 日米同盟のなかの核 90
- 4 原発依存社会 93
- 5 核の管理・核の廃絶 95

第6章 グローバル化は何をもたらしのか……………102

- 1 グローバル化する世界 102
- 2 経済のグローバル化とは 104
- 3 経済のグローバル化をめぐる政治 107
- 4 グローバル経済への不安と台頭する保護主義 110
- 5 グローバル経済の行方と私たちの選択 113
- 6 アフター・コロナの世界——グローバル化と民主主義の問題 115

第7章 過去の戦争はもう終わったことなのか……………119

- 1 いまさら昔の戦争の話? 119
- 2 戦争につぐ戦争という過去 122
- 3 多大な犠牲 124
- 4 戦争責任の問題はどのように扱われたのか 125
- 5 国民に対する補償は行われたのか 128
- 6 隣国からの問題提起 130
- 7 慰安婦問題解決の試み 132
- 8 ナシヨナリズムの呪縛? 133
- 9 過去の戦争はもう終わったことなのか 136

第8章 国境・ボーダーとは何か……………139

- 1 人間が作り出すボーダー・国境 139
- 2 イメージのなかの国境と実際の国境 142
- 3 なぜ、「国境の罫」にはまるのか 149
- 4 「領域の罫」にはまりこむ私たち 144
- 5 境界地域社会の実態とは 151
- 6 ボーダーフルな世界で上手に生きる 156

第Ⅲ部 政治への問い／政治からの問い

第9章 民主主義とは何か■吉野作造・丸山眞男から考える……………162

- 1 デモクラシー(「民主主義」とは何か) 162
- 2 吉野作造「大正デモクラシー」の人間像
- 3 丸山眞男「戦後デモクラシー」の人間像 170
- 4 これからのデモクラシーと人間像 166

「コロナと連帯」「半クレーター」政権の崩壊と統一戦線の行方……………179

第10章 選挙で政治は変わるのか……………180

- 1 政治参加とは何か 180
- 2 なぜ、選挙をするのか 183
- 3 衆議院の選挙制度の理念とは 185

4	選挙制度で「変えられた」政党システム	189
5	コロナ禍と選挙	192

第11章 政策はどのようにして決まるのか……………196

■消費税から見える日本の政治

1	消費税はなくならないのか	196
2	日本の社会保障や財政はどうなっているのか	202
3	消費税は政治にどのような影響を与えたのか	197
4	なぜ、政治家たちは問題を先送りしなかったのか	207
5	消費税から考える日本の政治	210

【コロナと政治・専門家】信頼を生む「政治と科学の関係」を求めて 214

第12章 政治を学ぶと何が見えてくるのか……………215

1	政治の基本イメージ	215
2	「私」と政治学——権力を手がかりに	218
3	「私たち」の政治学——公共性について考える	224
4	政治学のすすめ	230

エピソード 私たちが政治の世界とよりよくながるために 233

引用・参考文献

あとがき